

両荘地区の教育環境に関する今後の方針について

昨年8月に策定した「加古川市立小学校・中学校の学校規模適正化及び適正配置に関する基本方針」において、とりわけ児童生徒数の減少が著しく早急な検討が必要とされた両荘地区について、11月に「両荘地区オープンミーティング」、本年1月に両荘地区全戸に対する「アンケート調査」を実施し、地域住民の皆様から将来の教育環境のあり方に関する率直なご意見をお伺いしました。

また、アンケート調査結果等の内容を踏まえ、学校運営協議会をはじめ、学校・保護者・地域等からも様々なご意見をいただきました。

これらのご意見を踏まえ、教育委員会において検討を重ねた上で市長と協議を行い、平荘小学校及び上荘小学校を統合し、現在の両荘中学校の敷地に、増改築により施設一体型小中一貫校を整備する方針を決定しました。

今後は本方針を踏まえ、小中一貫校の早期開校に向けて、学校運営協議会をはじめ、学校・保護者・地域等のご意見をお聞きしながら、両荘地区小中一貫校基本構想の策定を進めていきます。

◎参考1：両荘地区の教育環境に関するアンケート調査結果（抜粋）

回収結果				【問5】 将来の教育環境のあり方	
	配付数	回答数	回答率		
平荘町	1,509	494	32.7%		
上荘町	1,427	427	29.9%		
無回答	—	3	—		
計	2,936	924	31.5%		

◎参考2：学校運営協議会及び各種団体への意見聴取の概要

【学校運営協議会の意見】

今回の地域住民の意見であるアンケート調査結果を尊重し、施設一体型小中一貫校の導入に向けて進めてもらいたい。

しかし、各種団体への説明を丁寧に行うなど、さらに理解を深める取組も進めるとともに、具体的な教育面等の内容についても、早急に示してもらいたい。

【各種団体（町内会、PTA等）の意見も踏まえた総括】

施設一体型小中一貫校の導入に前向きな多くの意見をいただいたことから、教育目標・教育課程や施設整備の基本方針等を定めた基本構想案について検討を進める。

また、基本構想案完成後には、同様に意見を聞く機会を設けながら丁寧に進めていくこととする。